

実施計画事業名		都市公園等整備運営事業		評価対象年度	平成 22 年度			
評価担当部署		建設産業部 都市整備課		課長(主幹)名	鈴木 聡			
総合計画体系	分野	4	都市基盤					
	政策	3	調和のとれた持続可能なまちづくり					
	施策	3	生活を支える社会基盤整備を進めます					
	関連施策	なし						
現状と課題	当市の都市公園等は平成20年12月末現在で21箇所、総面積は約167.09haで、宗谷岬公園とメグマ沼自然公園を含めると全部で23箇所、総面積は376.63haあり人口当たりの公園緑地面積は全道平均を上回っている。しかしながら、都市部では身近な緑が不足している傾向にあるため、ちびっ子広場を整備し補完している状況にある。また、稚内公園については、平成22年度より5ヶ年で整備を行う。今後は、各公園施設・ちびっ子広場の適正配置及び廃止、施設の老朽化対策等の検討が必要となっている。							
目的	都市公園等の適正な維持管理等を行うことにより、市民が安心して公園等を利用できるようにするとともに、市民の生活に身近な緑を守っていく							
5ヶ年展開の	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者制度を利用した管理(H21~H25) ○修繕、維持工事(H21~H25) ○稚内公園、宗谷岬公園、街区公園、ちびっ子広場、開発行為帰属公園の改修、整備 ○公園利用の推進 							
成果指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度	
	公園や緑地に対する満足度(公園利用者調査)		%	目標	-	48.0	51.0	
説明	公園利用者アンケートの実施による、公園や緑地について「満足」、「どちらかといえば満足」と回答した人の割合(H22年度から実施予定)			実績	-	-		
活動指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度	
	対応を行った施設数		箇所	目標	10	10	15	
	説明	修繕、維持工事等の対応を行った施設数		実績	12	10		
	遊具点検の実施		回	目標	3	3	6	
	説明	安全確保のための遊具の定期点検の実施		実績	5	5		
				目標	-	-	-	
	説明			実績				
				目標	-	-	-	
説明			実績					
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	101,467	105,215	86,566	H23予算には、H22からの繰越6,300千円を含む	
	国庫支出金		千円	0	0	4,688		
	道支出金		千円	287	0	0		
	起債		千円	9,700	25,400	0		
	その他		千円	3,445	3,710	3,342		
	一般財源		千円	88,035	76,105	78,536		
	この事業にかかる職員数		人/年	1.04	0.81	0.78		
人件費(B)		千円	7,203	5,501	5,297			
計(A+B)		千円	108,670	110,716	91,863			
状況変化	実施計画当初(平成21年~)からの状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測) b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある)
	<cの場合は、なぜかを分析して記入する> 成果指標となっているアンケート調査の実施は、円形花壇や「短歌の道」の整備、案内標識の設置などの工事完了後に行うことを予定していたが、観光シーズン後であったことから、アンケートという形ではなく、市民や観光客へ聞き取る形で行った。「今までほとんど整備が行われるにきた稚内公園が綺麗になり嬉しく思う」「これから益々市民や観光客が楽しく利用できる公園になっていくことを期待する」という内容の意見が多かった。なお、平成23年度からは、観光交流課で毎年実施しているアンケート調査を活用して行う。
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 平成22年度にメグマ沼自然公園の木道と案内板の整備を行い、個人観光客に人気のフットパスルートにも選定されたことで、今後の稚内観光人気スポットになることを期待したい。また、稚内公園については、検討委員会を組織し、新しい内容で「稚内公園パンフレット」を作成した。ホテル、旅館にも好評を得ており、今後の市民、観光客の公園利用促進に努めたい。 平成22年度に「稚内公園整備実施計画」を策定し、平成23年度には「都市公園長寿命化計画」を策定する。この2つの計画により、遊具等の計画的整備や公園機能の充実を図って行く。

【2次評価】

成 果	c	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	B 見直しの検討が必要 <2次評価者の視点からコメントを記入する> 公園利用者に対するアンケート調査を実施していないため、成果を「c」とする。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--